

ロンドン、2017年7月25日

中国・宜興潤豊銅業向けとして3基目の銅棒圧延機を供給元のサウスワイヤから受注

- 新型プラントで生産量を拡大
- 増加するETP銅の需要に対応
- 2018年の半ばに生産開始予定

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited) は、中国の江蘇金輝銅業集団 (Jiangsu Jinhui Copper Group) 子会社の宜興潤豊銅業 (Yixing Runfeng Copper Co., Ltd.) 向けとして3基目となる銅棒圧延機 SCR-7000 を、供給元となる米国のサウスワイヤ社 (Southwire Company, LLC) から受注しました。新設される銅棒圧延設備は、増加する需要に対応するため中国・江蘇省の宜興市に設置され、生産開始は2018年の夏を予定しています。

宜興市を拠点とする江蘇金輝銅業集団は1978年に設立され、中国のトップ企業500社およびトップメーカー500社にランキングされており、宜興潤豊銅業はその子会社として650人超の社員を擁しています。サウスワイヤ社は、江蘇金輝銅業向けとして初号基のSCR-7000を2007年に、2基目を2012年に供給しましたが、3基目となる本圧延機は直径9.5、12.7、16および18mmの銅棒を生産可能で、8mm銅棒の生産能力は毎時48トンです。

サウスワイヤ社は米国ジョージア州のキャロルトンに拠点を置く北米最大の電線・ケーブルメーカーで、サウスワイヤ社は子会社と共に、ビル用の電線とケーブル、メタルクラッドケーブル、ポータブルコードおよび電子機器用コードの各製品、OEM供給している電線製品および高品質製品の製造を行っています。プライメタルズ テクノロジーズは、過去50年間に渡ってサウスワイヤ社の顧客向けに100基以上の非鉄圧延機を製作し、約30基の改造を行ってきました。

今回、プライメタルズ テクノロジーズは、13 基の圧延スタンドを装備したモルガン・ノーツイストミル（Morgan No-Twist mill）、24 インチの入側シャー、中間シャー、搬送および洗浄システム、2 基のピンチロール、銅棒用コイラー（巻取機）、コイル用の油圧式コンベヤシステム、および 2 基の潤滑油システムを含む圧延設備のエンジニアリング、機器の納入および据付け指導を担当します。

サウスワイヤ社は、電線およびケーブル用のタフピッチ銅（ETP 銅）を生産する圧延機 SCR-7000 のエンジニアリング、納入および据付け指導を担当します。

No-Twist は、プライメタルズ テクノロジーズの登録商標です。



プライメタルズ テクノロジーズが江蘇金輝銅業集団向けとしてサウスワイヤ社経由で納入した銅棒圧延機 SCR-7000。

他言語（英語・ドイツ語・中国語・ポルトガル語・ロシア語）による（プレスリリース及び資料は、以下の URL よりご覧になれます。

www.primetals.com/press/

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 総務部
〒108-0014 東京都港区芝五丁目 34 番 6 号 新田町ビル 9 階
TEL(03) 5765-5231

プライメタルズ テクノロジーズ 公式ツイッター: twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies, Limited)は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業にとって、エンジニアリングやプラント建設全般の、世界的リーダーかつライフサイクル・パートナーです。当社は電機、オートメーション及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供します。鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野部門にも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループで、株式会社日立製作所、並びに株式会社 IHI が資本参加している三菱日立製鉄機械と、シーメンス・グループのシーメンス VAI メタルズテクノロジーズ社の統合により発足しました。出資比率は三菱日立製鉄機械が 51%、シーメンスが 49%です。従業員数は全世界で約 7,000 人。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。 公式ウェブサイト:

www.primetals.com